



小平二中だより

令和7年度 第4号

発行 令和7年7月1日

小平市立小平第二中学校

校長 吉田 功



RIKUTAIを終えて

体育的行事委員長 布内 聡司

今年度のRIKUTAIも生徒が自ら考え、行動する姿が多く見られました。実行委員の生徒をはじめ、行進曲を奏でた吹奏楽部の生徒、RIKUTAI旗を作成した生徒、会場準備や片付けに携わった生徒、係の仕事に責任もって取り組んだ生徒など、自分だけでなく、誰かのために活躍していました。

特に印象に残っていることは、会場の準備をする際、校庭に多くの生徒がそれぞれの分担先で係の仕事を行っていた時のことです。私自身も生徒達に指示を出しながら準備を進めていると、準備を終えた複数の生徒が、「次に何かできることは、ありますか？」と聞いてきました。決められたこと以外にも何ができることはないかと行動する姿に感動しました。このように、二中の生徒は、今自分に何ができるかを考えて行動することが出来ます。

競技においては、1年生「いかだ流し」、2年生・G組「大縄跳び」、3年生・S組「大むかで」。どの学年種目も生徒一人一人の協力なしには、跳ぶことやゴールすることが困難な種目でした。体育の授業では、集団行動、行進、ラジオ体操など多くの練習を各クラスの仲間とともに日々、汗を流しながら練習を積み重ねました。RIKUTAIの一週間前からは、気温も上がり、体力的にも厳しい中でしたが、生徒たちは皆、目を輝かせて練習をしていました。そして、全生徒の仲間への声掛けや助け合いの成果が、本番の最後にゴールしたことで証明されたと思います。競技においては、順位がつくことは必須です。しかし、RIKUTAIを通して「順位以上に大切なもの」を手に入れたのではないのでしょうか。さらに、一つの目標に向かって自分自身が行った努力は、必ず大きな力になっているはずです。また、どんな状況でも支えてくれたり、声を掛けてくれたりした仲間の存在を改めて発見できたと思います。

最後に、これらすべての思い出が一人一人の宝物となったと思います。RIKUTAIだけでなく、日々の学校生活の中でも、自分自身ができるようになった力を発揮してください。また、これからも各学級での仲間と共にどんな困難にも挑戦してください。生徒一人一人のこれからの更なる活躍に期待しています。



こだいら特別活動の日

6月14日(土)、「こだいら特別活動の日」の実施に伴い、小平市立小中学校の児童・生徒会サミットが開催されました。小平市では今年度全校がコミュニティ・スクールとなり、地域とともにある学校づくりを進めています。それに伴い今年度は、「自分たちが住む地域のために何ができるか考えよう」をテーマに、「まちづくり宣言」を六小と十三小の児童会の皆さんとともに話し合いました。本校ではあらかじめ、中央委員会で小平市のよいところについて考え、そこで出てきた「自然豊かなまち」や、「地域交流が盛んで住みやすいまち」をもとに、各クラスで自分たちができることについて話し合いました。サミットの場では各学校から出た意見をもとに活発な話し合いが行われ、二中校区では「あいさつで笑顔があふれる平和なまち」に決まりました。これまでも行われていた地域の方との関わりがより一層充実したものになることでしょう。

(生徒会担当 中村 一貴)

セーフティ教室

6月18日(水)セーフティ教室を行いました。小平警察署、スクールサポーターの寺田秀之さんにSNSの使い方について講習をしていただきました。SNSはとても便利で楽しいものですが、使い方を間違えてしまうと危険なものでもあります。メッセージを送るときには「受け取った相手がどう思うか」を考えたり、インターネット上で知り合った相手になりすましている可能性があるということを学ぶことができました。ご家庭でもSNSの使い方やルールについて話し合ってみてください。

(生活指導担当 高橋 夏美)

S組の様子

4月から開級した自閉症・情緒障がい固定学級(S組)は、3か月間様々な経験を通して、学級としての団結力、個々人のソーシャルスキル(非認知能力)を高めることができました。日頃から縦割りクラスで生活しているため、授業は学年ごとに行われるものの、1日を通して顔を合わせる機会は多く、少人数での集団生活が必要でした。転入・初めての中学校生活・初めての情緒固定級と、新規場面が多い中、最初は小さな衝突や指導が多くありました。しかし、互いをより深く知ろうと月の学級目標を検討したり、お互いを認め合い、おしゃべりする姿が多く見られるようになりました。生徒たちは自身の特性と向き合い、チャレンジし、日々成長しています。

(S組担任 与島 圭介)

非常時の行動について

本校では非常時における適切な行動について、大人・子ども共に訓練や会議を定期的に行い、理解を深めています。6月20日(金)6校時に不審者出没を仮定し、全校生徒が地区班別集会を行い、その後集団下校を実施しました。同じ地区に住む生徒が行動を共にすることで、地域意識が高まり、集団で避難するイメージを具体的にもつことができました。また、21日(土)には今年度1回目の避難所開設準備委員会を開催し、小平市防災危機管理課職員をはじめ、市議会議員、各地区自治会代表、民生委員、本校教職員計20名が集まり、組織決めや今年度の方針を確認しました。地域を主体に、行政と学校が三位一体の活動となるよう、熱い議論が交わされました。

(副校長 相澤 史彦)

【生徒の活躍】

【陸上部】

東京都地域別陸上競技大会

(3年) 男子共通3000m 4位入賞 9分31秒44 総体・通信大会出場決定

男子2・3年1500m 13位 4分28秒29 総体大会出場決定

(3年) 女子共通走高跳 7位入賞 1m30

(3年) 女子共通200m 10位 28秒63 総体・通信大会出場決定

【サッカー部】

中学校夏季サッカー大会

VS 小平第五中学校 (0-0) 分

VS 小平第一中学校 (1-0) 勝

VS 小平第六中学校 (0-0) PK (5-4) 勝

【バドミントン部】

令和7年度東京都中学校バドミントン

第8・10地区選手権大会

男子シングルス 第5位 (1年)

男子ダブルス

優勝 (3年)・ (2年)

準優勝 (3年)・ (3年)

女子シングルス 第5位 (3年)

女子ダブルス

優勝 (2年)・ (2年)



【7月の主な行事】

日	曜	行事
1	火	復習確認テスト(3) 保護者会(G) 社会を明るくする運動
2	水	⑤カット(1,2,G,S) 校内研修会(3年授業公開)
3	木	避難訓練
4	金	保護者会(1)⑥カット
7	月	生徒会朝礼
8	火	保護者会(S)⑥カット
9	水	職場体験始(G)
10	木	職場体験終(G)
11	金	保護者会(2)⑥カット ⑥上級学校の先生の話聞く会(3)
17	木	大掃除⑥カット 給食終
18	金	終業式 安全指導
21	月	海の日 夏季休業日始
22	火	三者面談始 夏季補習教室始
28	月	三者面談終
29	火	夏季補習教室終